

# トピックス

## TOPICS 1

### 中国「大豊工業(煙台)有限公司」第2工場 本格稼働を開始

中国現地法人「大豊工業(煙台)有限公司」は、当社の生産設備・技術導入による軸受の高性能・高品質の要求への対応、および日系自動車メーカーの現地生産への対応、拡大していく中国ディーゼルエンジン市場への対応を目的として、2007年11月に第2工場の本格稼働を開始いたしました。

急速に成長を続けている中国の自動車市場において、需要を確実に取り込み軸受トップメーカーを目指してまいります。

社名	大豊工業(煙台)有限公司		
所在地	中国 山東省 煙台市 経済技術開発区		
設立日	2002年12月		
出資比率	大豊工業株式会社100%		
業務内容	エンジンベアリング、プッシュ等の製造、販売		
売上高	22億円(2007年度)		
敷地面積	第2工場 66,000㎡	※第1工場	15,300㎡
工場面積	第2工場 12,000㎡	※第1工場	9,200㎡



大豊工業(煙台)有限公司 第2工場

#### 海外グループ会社

◆タイホウコーポレーション  
オブヨーロッパ有限会社(ハンガリー)



◆タイホウ  
タイランド株式会社(タイ)



◆タイホウコーポレーション  
オブアメリカ(米国)



◆タイホウ Nusantara  
株式会社(インドネシア)



◆大豊工業(煙台)有限公司  
(中国)



◆韓国大豊株式会社(韓国)



◆タイホウマニュファクチャリング  
オブアメリカ LLC(米国)

## TOPICS 2

### トランスミッション用 鉛フリー高性能ブシュ HB200

欧州ELV指令により、2008年8月から青銅鉛系ブシュの使用が禁止されますが、従来のトランスミッションに使用されるブシュは、高面圧領域での摩耗、高周速領域での焼付きが課題となり、全ての部位での鉛フリー化が困難でした。

当社が開発した高性能鉛フリー銅合金ブシュ「HB200」は、優れた耐焼付き性、耐摩耗性を備え、従来の鉛フリー材では適用できなかった高面圧・高周速領域での使用が可能になりました。

これにより、トランスミッションで使用される全てのブシュの鉛フリー化を世界に先駆けて実現。各自動車メーカーから高い評価を頂き、アイシン・エイ・ダブリュ(株)より、「技術開発協力賞」を受賞しました。



鉛フリー銅合金ブシュ HB200

#### ■アイシン・エイ・ダブリュ(株)より 「技術開発協力賞」を受賞



受賞式の様子

## TOPICS 3

### ブレーキブースタ用 バキュームポンプ

ブレーキの作動を補助する小型高性能「バキュームポンプ」を開発。トヨタ自動車(株)が開発した新世代の動弁機構「バルブマチック」を搭載したエンジンに採用されました。当社の「バキュームポンプ」は負圧特性の向上、駆動トルクの低減、騒音の低減を実現し、エンジンの低燃費化と静粛性に貢献しています。また、極低温(-40℃)での使用にも耐えられる信頼性を確保しています。

この技術開発力が認められ、トヨタ自動車(株)からプロジェクト表彰「技術の部」を受賞し、高い評価を頂いています。



ブレーキブースタ用 バキュームポンプ

#### ■トヨタ自動車(株)より プロジェクト表彰 「技術の部」受賞



プロジェクト表彰楯



「ヴォクシー・ノア」ラインオフ式レセプション